

平成17年度教育研究業績書

氏名 増本 弘文

(印)

最終学歴	京都大学大学院法学研究科民刑事法専攻博士課程修了
取得学位	京都大学法学修士
所属学会	日本刑法学会・日本犯罪社会学会・日本被害者学会
現在の専門分野	刑事法
研究課題	本来の専門分野は刑事法であるが、奈良県を初めとする公的団体の委員を委嘱されるなどの状況に応じて、研究分野を広げている

【研究上の特記事項】

本年度は、個人情報保護法の制定・行政手続法の改正・商法の大改正・定年延長促進法の制定など、大きな動きがあり、それに関する講演会や委員を依頼されたため、これらの分野に研究を広げた。

【教育上の特記事項】

奈良大学の学生は、そもそも法律にはあまり関心がなく、資格取得に必要という理由のみで履修している学生多いため、学生にとってなるべく身近な現実に起こった事件を取り上げ、学生の法律アレルギーを取り除くよう努めた。

【社会的活動】

奈良高齢者雇用促進委員会委員（学識経験者）

同情ワーキンググループ委員

個人情報保護法・行政手続法改正に関する講演会、並びに、犯罪予防と行政について各所で講演会を行った。

【学内活動】（学内職歴を含む）

企画委員・学生相談室運営委員・学生相談室相談員・人権委員会委員

弓道部顧問・合唱団顧問

著書、学術論文等の名称	単著、 共著 の別	発行又は 発表の年月	発行所、発表雑誌等 又は発表学会等の名称	概要
(著書)				
1				
2				
3				
4				
5				
(学術論文)				
名目的取締役の第三者 に対する責任	単著	本年度脱稿	奈良大学紀要	
2				
3				
4				
5				
(学会発表)				
1				
2				
3				
4				
5				
(その他)				
1				
2				
3				
4				
5				